

学習指導要領	葛飾野高校 学カスタンダード
<p>ア 文章を読んで、構成、展開、要旨などを的確にとらえ、その論理性を評価すること。</p> <p>イ 文章を読んで、書き手の意図や、人物、情景、心情の描写などを的確にとらえ、表現を味わうこと。</p>	<p>様々な文章の構成や展開、主要な内容をとらえ、その論理性について分析、考察して説明することができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扱う予定の評論の作品 「ミロのヴィーナス」(清岡卓行) 文章の構成を押さえ、筆者の論旨を理解する。科学や情報が現代社会には不可欠な要素であることを確認し、それらの有効な活用法を常に模索する姿勢を確立する。 ・扱う予定の小説の作品 「山月記」(中島敦) 「月火水木金土」(川上弘美) 小説において、全体の骨組みをとらえ、場面や人物などの設定がその後の展開にどう働いているかを把握し、説明することができる。 ・構成や展開の仕方をたどりながら、書き手や文章中の人物のものの見方、感じ方、考え方などの主要な内容とその他とを区別し、論点を説明することができる。 ・文章の構成や展開の工夫や、書き手の主張などを伝えるための筋道の通し方について分析、考察し、説明することができる。 <p>文章を読んで、書き手の意図を理解したり、人物、情景、心情の描写などを正しくとらえたりしながら、叙述や表現の優れた点を十分に感じ取り、味わうことができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・扱う予定の評論の作品 「メディアと歴史」(若林幹夫) 論説や評論において、書き手の主張や意図を、書き手の思考の進め方に着目しながら理解することができる。 ・扱う予定の小説の作品 「こころ」(夏目漱石) 登場人物の人物像や心情の変化について、その言動や情景描写を正確に読み取り、理解することができる。 ・漢語や和語の美しさやリズム、叙述や表現の巧みさなどを感じ取り、これらの点を意識した朗読を

学習指導要領	葛飾野高校 学カスタンダード
<p>ウ 文章を読んで批評することを通して、人間、社会、自然などについて自分の考えを深めたり発展させたりすること。</p> <p>エ 目的や課題に応じて、収集した様々な情報を分析、整理して資料を作成し、自分の考えを効果的に表現すること。</p> <p>オ 語句の意味、用法を的確に理解し、語彙を豊かにするとともに、文体や修辞などの表現上の特色をとらえ、自分の表現や推敲に役立てること。</p>	<p>通して作品への興味を深めることができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・多種多様な文章の内容や表現の仕方について、その特色や価値を評価しながら、自分の考えを深め、生き方について考えることができる。 ・目的や課題に応じて、収集した情報の価値判断をして資料を作成し、論拠に基づいて自分の考えを述べることができる。 ・單元ごとに感想文を書かせ、作品に対する自らの考えを整理させる。 ・單元ごとに生徒にとって難しいと思われる言葉の意味を説明する。また、自ら辞典をひく習慣をつける <p>作成した資料を活用して、論拠を明確にししながら自分の考えを表現することができる。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・作品を要約する力をつける。 <p>語句の意味、用法について主要な事柄を理解し、文体の特色や表現技法、語句の使い方の工夫などに注意しながら、自分の表現した文に活用することができる。</p> <p>《具体的な設定例》</p> <ul style="list-style-type: none"> ・様々な文章について、語句の意味・用法を的確に理解し、また用いることができる。 ・説明的文章に使用される語句のうち主要なもの（概念、象徴、逆説、アイロニー、など）の意味を正しく理解し、また用いることができる。 ・新聞のコラムなどを正確に理解できる。 ・比喩、反復、倒置、省略、対句などについて理解し、文章中の技法について説明するとともに、自らも用いることができる。 ・問題提起に対して文章で答える力をつける。